

路線バスに乗ろう!



路線バス利用者は大きく減っており、全国的にも赤字路線が廃止されています。路線バスがなくなると、通学や通院など日々の移動に困る人がいます。誰もが、いつまでも路線バスを利用できるよう、皆様のご協力をお願いします。

日高川町では、川原河から御坊市内へ通じる「熊野御坊南海バス 日高川線」が運行されています。一日往復7便(休日は6便)運行しており、高校への通学や、医療機関への通院、買い物での利用など、皆様の生活に必要な不可欠な路線です。

「でも、運賃結構高いし・・・」「乗ったことないし、ちょっとなあ・・・」そう思われる方も多いかもしれません。日高川町では、より多くの皆様に路線バスを利用していただけるよう、2つの制度を実施しています。制度を利用して、この機会にぜひバスに乗っていただき、まずはバスに慣れることから始めてみませんか。



路線バス回数券購入費補助制度

- ◎補助対象者
町内に住所を有する人
- ◎補助内容
○補助金額
熊野御坊南海バスが販売する「ふれあい回数乗車券」の購入金額の**50%**
- 年間上限数
1人 10冊まで
※回数乗車券は1冊2,000円(2,200円分)
- ◎購入方法
①役場または各地域振興課で、本人確認書類を添えて、「割引券」を受け取る。
②受け取った「割引券」を、回数券取扱窓口へ提出し、「回数乗車券」を購入する。
⇒ **1冊2,200円分の回数乗車券が、1,000円で購入できる!**
(5冊なら、5,000円で11,000円分!)
- ◎回数券取扱窓口
○熊野御坊南海バス
(御坊市園37 ☎0738-22-1020)
○「熊野御坊南海バス 日高川線」のバス車内
(停車時に乗務員にお問い合わせください。)



路線バス通学定期券購入費補助制度

- ◎補助対象者
町内在住の高校生等またはその保護者で、高等学校等に通学するために通学定期券を購入する人
- ◎補助対象経費
居住地の最寄りのバス停から高校等までの通学に要する路線バスの定期券購入費
- ◎補助金額
通学定期券運賃を購入月数で割った1か月あたりの運賃から5,000円を差し引いた金額に、購入月数をかけた金額
- 1年通学定期券(川原河⇄御坊駅) 購入の場合↓
補助金額 = (185,470円÷12か月-5,000円)×12か月=125,470円
⇒ 185,470円の定期券が5,000円×12か月=60,000円で購入できます。
- 3か月通学定期券(早蘇中学校前⇄島) 購入の場合↓
補助金額 = (45,140円÷3か月-5,000円)×3か月=30,140円
⇒ 45,140円の定期券が5,000円×3か月=15,000円で購入できます。
- ◎申請方法
熊野御坊南海バスで通学定期券を購入する時に、補助金交付申請書兼委任状に記入し、在学を証明する書類を添えて提出することで、補助金額を差し引いた金額で通学定期券を購入できます。



第18回日高川町ビーチボールバレー大会

令和8年3月1日(日)に、川辺西小学校体育館において、第18回日高川町ビーチボールバレー大会が行われました。11チーム53名の参加があり、結果は次のとおりです。(敬称略)

優勝

- 「ゴールド」
- 東 孝俊 ○山本 哲平 ○木村 心春
- 森田 唯生

準優勝

- 「FarFar」
- 藪脇 正人 ○井上 繁美 ○堀 綾太
- 堀 彩 ○上久 保愛 ○北島 辰馬
- 泓 葉



故西川吉治氏 旭日単光章を受賞

令和8年3月11日(水)に、地方自治功勞により旭日単光章を受章された故西川吉治氏の叙勲伝達式が行われ、久留米啓史町長からご遺族へ勲章が伝達されました。

故西川吉治氏は、昭和62年に旧川辺町議会議員に初当選され、平成15年までの4期16年間にわたり務められました。この間、議長を務められたほか、総務常任委員会委員長、産業経済常任委員会委員長、産業建設常任委員会委員長などを歴任され、地方自治の発展に大きく貢献されました。

